

対象施設の名称	⑨下町風俗資料館
指定管理者の名称	財団法人 台東区芸術文化財団
所管部課	文化観光部 文化振興課

【評価委員会による評価】

1 事業の運営について

委員会の評価：A－ （区の自己評価：A）

- 施設の設置目的に応じた事業運営がなされているかどうか、不明確である。
- 施設の設置目的に下町文化の保存、育成、調査研究とあるが、育成、調査研究の成果について、展示以外でどのように図られているか、具体的な検証が必要である。
- 来館者に占める区民の割合は低調であると思われるが、区民文化の振興を図る点からは課題である。
- 展示スペースが十分ではないが、企画展や広報誌により、適切な情報を発信している。

2 施設の維持管理について

委員会の評価：A （区の自己評価：A）

- 展示物に自由に触れることが魅力とのことであるが、子供等が怪我をしないような安全管理に十分配慮する必要がある。
- 自由に触れられることから、展示物が傷ついたり壊れたりすることがないか、配慮が必要である。
- 清掃は行き届いており、管理状況は良好に保たれている。

3 利用者の満足度について

委員会の評価：A （区の自己評価：A）

- リピーターの存在と、利用者の満足度が高いことは別の話であり、どのような層に利用者を絞っているかを考慮する必要がある。
- 写真展、むかしの遊びのアンケートでは、展示物の評価に比べ、展示解説への評価が下がっている。展示解説に改善の余地があると思われる。
- 類似施設が少ないこともあり、利用者の満足度は高くなっているが、再来を促す方法を検討する余地がある。

4 歳入歳出について

委員会の評価：A－（区の自己評価：A）

- 経費節減の内容が具体的でなく、また、歳入確保に対する取組みについても、更なる工夫の余地がある。
- 19年度は、夏季に時間延長を行っているが、1日平均の入場者は他の月と比べて増えておらず、18年度よりも入館者数は減少している。延長による効果があったかどうか、検証が必要である。
- 委託料が増加しているが、これに対する効果の分析が必要である。

5 総合評価

委員会の評価：A－（区の自己評価：A）

- 事業の運営についても、歳入確保等についても、改善の余地があると考えられる。
- 区民以外の利用が多いと思われるが、区民の利用を促進するための方策を検討すべきである。
- 現在の台東区の良さや、将来に残していきたい有形無形の資産の展示・解説があると、さらに存在価値が増すと思われる。

【区への意見】

- 区の予算で運営している以上、区がどのようなメリットを受けるかという観点に立った施設管理が必要である。

施設名	下町風俗資料館	指定管理者の名称	財団法人 台東区芸術文化財団
-----	---------	----------	----------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	芸術文化、区民文化、スポーツ文化に関する事業の実施 芸術・文化・スポーツ施設の管理運営
②類似施設の管理実績	文化施設 5 箇所、スポーツ施設 7 箇所、その他施設（浅草公会堂）
③経営状況	19 年度決算 歳入 1,095,816,781 歳出 990,411,042 収支差額 105,405,739 (区返納金 85,405,739 次期繰越金 20,000,000) 監査の結果、財団法人台東区芸術文化財団の事業報告書、決算報告書、決算付属明細書並びに財産目録は適正であった。（内部監査報告書より）

2. 施設の概要

①所在地	台東区上野公園 2-1
②設置目的	台東区の特長である下町文化の保存、育成、調査研究等を行い、区民文化の振興を図る。
③利用者	区民ほか
④開館日・開館時間	開館日：休館日(月曜日/年末年始/特別整理期間等)を除く 開館時間：午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分(入館は 4 時まで)
⑤規模	延べ床面積 1,071.16 m ² RC造 地上 3 階地下 1 階建 塔屋 収蔵庫、荷解作業室、燻蒸室、更衣室、機械室、身障者用便所、展示室、休憩室、事務室、エントランスルーム、図書室、写真室、暗室、エレベータ機械室など
⑥人員体制	9 名 固有職員 (1) 派遣職員 (1) 再任用 (3) 再雇用 (1) 専門員 (3)

3. 事業（サービス提供）の概要

①委託事業	下町の歴史、芸術、風俗、産業等に関する実物、標本、模型、文献などの資料の収集、保管及び展示 資料の利用に関する説明、助言、指導。資料に関する調査・研究などの事業 資料に関する講演会等の開催、企画展示や移動展示、他の博物館、図書館、学校等の教育又は文化施設との協力事業など 施設、付帯設備及び物品の保全・調整、施設内の清潔整頓・その他環境整備等の事業 施設使用料徴収などの事業
②自主事業	施設特別展 芸術・技術実演会 / 文化・芸術講座 歴史に親しむ集い

4. 施設の稼動状況等

	17 年度	18 年度	19 年度
開館日数 (日)	284	303	302
入場者数 (人)	65,681	67,828	65,694

5. 予算決算の推移 (単位：円)

年 度		17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度
予 算	委 託 料	18,835,000	18,515,000	20,015,000	20,485,000	
	料金収入等	0	0	0	0	
	管理経費	18,835,000	18,515,000	20,015,000	20,485,000	
決 算	委 託 料	16,378,473	15,989,499	17,552,983		
	料金収入等	0	0	0		
	管理経費	16,378,473	15,989,499	17,552,983		
	収 支	0	0	0		

6. 評価項目	3：期待以上の成果が見られる。 2：おおむね期待どおりの成果である。 1：さらなる改善が必要である。 -：評価対象外項目
----------------	---

評価の観点	評価項目	
①事業の運営 平均 [2.0]	(1)施設の目的達成 [2] (2)サービス水準 [2] (3)職員配置 [2] (4)職員研修 [2] (5)案内・接遇 [2]	(6)開館時間等の遵守 [2] (7)自主事業の成果 [2] (8)個人情報保護 [2] (9)緊急時対応マニュアル [2] (10)警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1)建物保守・設備機器点検 [2] (2)備品の管理 [2] (3)清掃・衛生管理 [2] (4)施設の修繕 [2]	(5)危険箇所等の確認 [2] (6)管理記録の作成・保存 [2] (7)業務委託の事前承認 [2] (8)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2.0]	(1)利用者・第三者機関の評価 [2] (2)苦情・要望への対応と報告 [2] (3)利用者数の目標達成 [2]	(4)利用しやすい環境整備 [2] (5)関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1)適正な予算執行 [2] (2)経費縮減のための取組み [2]	(3)収支計画の達成 [2] (4)利用料等の徴収・管理 [2]

7. 評価	A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。
--------------	---

評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A	管理運営に関する業務は、円滑に実施されている。また、自主事業である施設特別展は、内容・方法を工夫し、好評を得ている。
②施設の維持管理	A	備品及び物品の管理は適切になされており、補修についてもその都度区に連絡が入っている。また、軽微な修繕については、協定書に則し、管理運営費で対応している。
③利用者の満足度	A	管理の基準を遵守し、サービス提供がなされている。アンケートを見ると、体験型展示や下町の風情が感じとれる特別展など概ね好評である。
④歳入歳出	A	現状では妥当である。今後はさらに効率的な運営を行うよう指示していく。
⑤総合評価	A	委託業務は円滑に実施されており、指定管理者の施設管理は概ね適切である。

8. 課題への対応等

上野公園内にあり、立地条件が良い施設ではあるが、今後も東京都と連携しながら効果的な案内板等を検討し、来館者へのサービスの向上を図っていきたい。